

2021 年 8 月から本誌の編集委員に加わらせていただいた九州大学病院臨床・腫瘍外科 仲田興平です。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

編集委員を拝命し約 1 年が経過しました。編集委員会は 2 か月に 1 回開催されます。私の専門領域である肝胆脾領域を中心に、皆様に投稿いただいた論文を、勉強させていただきながら査読しております。ご存知の通り『日本内視鏡外科学会雑誌』は他の学術雑誌とは異なり、腹腔鏡（ロボット支援下）手術に関する様々な工夫が掲載されており、私自身、大変勉強になっています。

私が医員、レジデントの時代は鏡視下手術は〈ラパコレ〉が主でした。九州大学に医員で戻った際に、現在、本誌の編集委員長である能城教授が鏡視下胃切除術、鏡視下食道切除術を積極的に導入され、その術後経過、特に食道切除の術後の回復の早さに驚いたのは今でも鮮明に覚えています。それから 15 年以上経過し、腹腔鏡手術の数は増え、さらにロボット支援下手術も増えてきました。現在の若手の先生の中には胃・大腸手術に関しては鏡視下手術の経験のみという先生もおられるかもしれませんが、隔世の感があります。10 年後、20 年後はどのようなになっているのでしょうか。

本号の掲載論文は 6 本で、移植、脾臓、胆道、ヘルニア、後腹膜腫瘍、食道と様々な分野の論文が掲載されています。臓器横断型である本誌を反映した内容になっていると思います。いわゆる自分の〈専門領域〉の論文が掲載されていないこともあります。しかし、本誌を読まれる方々は皆さん〈内視鏡手術〉という共通の専門をもっている、もしくはそれを目指している方々だと思います。他の臓器の技術、アプローチで参考になる手技が数多く掲載されていますので、是非ともご一読ください。

朝、夕が肌寒くなってきました。COVID-19 の第 7 波もピークは超えたように思われますが、これから冬がやってきます。また、第 8 波も来ると言われています。皆様どうぞご自愛下さい。

(仲田興平)

日本内視鏡外科学会雑誌

(第 27 巻 第 6 号) 2022 年 11 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

(1 部) 価格: 3,080 円 (本体 2,800 円 + 税 10%)

2022 年 年間購読料: 18,018 円 (税込) * 学会員は学会ホームページから閲覧できます。

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 坂井義治)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1257 E-mail: info-jses @ convention.co.jp (担当: 吉富, 平澤, 渡部)

<http://www.jses.or.jp>

発売: (株)医学書院 (代表: 金原 俊) (本誌担当: 高島, 安部)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 / E-mail: jses @ igaku-shoin.co.jp)

販売・PR 部直通 ☎ 03-3817-5659 (Fax 03-3815-7804)

電子出版コード 270F2700027006000000

- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は日本内視鏡外科学会が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY** (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。